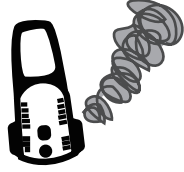


から

## 空まわしにご注意ください。

通水していない状態で、モーターを動かし続けると「空まわし」になり「オートストップがきかない」「モーターが動かなくなる」などの故障の原因になります。

水道の蛇口を閉めた状態（もしくは自吸ホースが水を吸い上げていない状態）で、本体の電源スイッチを「ON」にしないでください。



### このような状態も空まわしとなります。

ご使用後、ガンのレバーから手を離し  
オートストップが効いた状態で  
電源スイッチを「ON」のまま放置する。



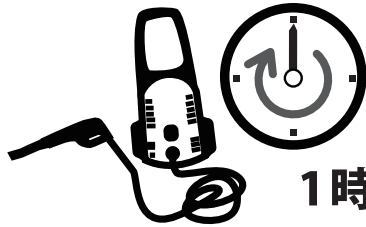
ポンプ内部の水圧が自然に下がって、圧力スイッチが動き、モーターが回りだすことがあります。  
異常ではありませんが、**そのまま気づかず、モーターを回し続けると空まわしと同じ状態となり、「オートストップがきかない」「モーターが動かなくなる」などの故障の原因になります。**  
その場をはなれる際は、電源スイッチを必ず「OFF」にしてください。



## 1 時間使ったら休ませてください。

無理な連続使用は故障の原因になります。

1 時間ほど使用したら、1 時間休ませてください。



1 時間まで

※「1 時間」はスイッチを「ON」にしている合計時間の目安です。

## 週に1 回、1 時間程度のご使用を推奨しております。

高頻度の使用は、故障の原因になります。  
また、業務での使用の場合、保証対象外となります。

HK-1890 は家庭用の高圧洗浄機です。

家庭用高圧洗浄機は、どのメーカーでも、「週に1 回、1 時間程度のご使用」を想定して開発されています。

※「1 時間」はスイッチを「ON」にしている合計時間の目安です。

※週に1 回、1 時間以上のご使用をされる場合は、業務用をご検討ください。



## 水抜きし、凍結しない場所で保管してください。

内部で給水された水が凍結すると、「本体からの水漏れ」などの故障の原因になります。

本体・ホースなどに残っている水が凍結すると、故障の原因になります。  
ご使用後は十分に水抜きをし、保管場所にお気をつけください。



- 【水抜き手順】
- ① 機械のスイッチを切って水道栓を閉め、ノズルを取りはずしてください。
  - ② トリガーガン握り、ポンプの残留圧力を抜いて、水道ホースを本体から取りはずしてください。
  - ③ **スイッチを入れ、トリガーガンを再度握り（約 10 秒間）、ポンプの残水を排水してください。**
  - ④ スwitchを切り、電源プラグをはずしてください。
  - ⑤ 本体から高圧ホースを取りはずしてください。トリガーガンのレバーを握りながら高圧ホースを巻き取り、トリガーガンの残水を排水してください。
  - ⑥ 本体を前へななめに倒し、内部の残水を排水してください。



## 給水口のフィルタは定期的に掃除してください。

給水口フィルタがつまると「圧力が上がらない」「水量が少なくなる」「水が出なくなる」という症状がでます。

給水口フィルタがつまると圧力が上がらなくなります。

### 【給水口フィルタ掃除手順】

- ① 本体側カップリングを取りはずす。
- ② 小型のマイナスドライバなどで給水口の中にあるフィルタを写真のようにして取り出し、異物が詰まっていないことを確認する。
- ③ 異物が詰まっていたり、汚れていた場合は水で洗い流す。
- ④ フィルタと本体側カップリングを取り付ける。

注意 マイナスドライバでフィルタを破らないように注意してください。  
※HK-1890 には小型のマイナスドライバは付属していません。



HK-1890 に限らずどのメーカーの高圧洗浄機でも、何度かご使用されたお客様から「圧力が上がらなくなってしまった。」と修理センターに届いた製品を調べると、一番多い原因が「給水口」のフィルタのつまりだそうです。

水道水の使用でも、予想以上にゴミが詰まったり、藻が生えていることがあります。



藻が生えてしまったフィルタ（右側）